

「個別の教育支援計画〔個別の指導計画〕」の記入の方法

日々の保育は、自園の教育課程を具体化した日案や週案等に基づいて行われますが、その際に個別の指導計画は、障害のある子どもなど一人一人のねらい、指導方法等を明確にするための基本方針です。基本方針ではありますが、子どもの姿や思いに沿って柔軟に変更していくことが重要です。

1 【遊び・生活】欄

約3か月を1期（子どもによっては、これより短くてもかまいません）として、園での遊びや生活における方針を作成します。その際、以下の「幼児教育の独自性」を確認し、小学校以降の教育との違いに留意することが必要です。

方向目標

○一定期間内に到達を目指す達成目標になっていませんか？

⇒具体的な到達を重視する小学校以降の目標に対して、幼児期の目標は、教育の方向付けを重視した目標です。到達させることに力を注ぐのではなく、子どもの変容を見取り、次に必要な経験を考え、教育の方向性を探ります。

遊びを通しての総合的な指導

○人やものと思うがままに関わり合い、夢中になる遊びになっていませんか？

⇒子どもが興味や関心に基づき自発的に遊ぶことは、それ自体が目的であり、幼児期特有の学習です。幼児期は、遊びを通して、必要な経験が相互に関連し合い、諸能力が総合的に発達します。

「基礎」を培う教育

○必要な知識・技能等を目に見える形で、今すぐに育てようとしていませんか？

⇒「基礎」を培うこととは、知識・技能等をより易しい形で身に付けさせたり、小学校教育の先取りをしたりすることではなく、心情や感覚など目に見えにくいものを大切に育てることです。

(1) 「実態」欄について

期の初めの子どもの姿について「どうしてこうするのだろうか？」と問い直し、その姿を生み出す子どもの内面も併せて記述します。その際、以下のことを念頭に置きます。

- ・子どもを肯定的に見ること
- ・子どもを様々な場面から見る
- ・子どもを囲む人の違いから見る
- ・子どもの興味のあるものを捉える
- ・子どもの伸びつつあるところを捉える

(2) 「ねらい」欄について

5領域のねらいを視点に、期のねらいを設定します。その際、表面的な行動の目標を羅列するのではなく、今どういう経験が必要かを考えて目標を立て、最大で三つまでに絞ります。

なお、5領域のねらいを視点にする際、次のような文末表現が多く使われます。

～で遊ぶ	～を楽しむ	～を味わう
～をしようとする	～を試みる	～を感じる
～に親しむ	～する楽しみを感じる	～の楽しさを味わう

(3) 「環境の構成と援助」欄について

以下の点を考慮し、遊びの環境や保育者の援助について、その方向性を記述します。

- ・もの、人など、どういう状況をつくるのが教育的価値があるのかを考える
- ・保育者のどのような働きかけが教育的効果があるのかを考える

(4) 「評価」欄について

期の終わりに、これまでの子どもの姿や指導の過程を振り返り、記述します。その際、一定の基準や目標に達しているかを捉えるものではないことに留意し、どのように変容しているか、その姿が生み出されてきた状況はどのようなものであったかという点を踏まえます。

2 【診断名等】欄

診断名がある場合には、その診断名と医療機関、診断の時期を記入します。また、健康の状況等指導上特に留意すべきことについて記入します。

3 【合理的配慮】欄

他児と同様、公平に園での遊びや生活に参加するために園が行う配慮です。本人や保護者の意思の表明により、園との合意形成を経て決定されますが、本人や保護者から意思の表明がない場合も、適切と思われる配慮について、本人や保護者との対話を通して合意を図ることが望ましいです。以下の3観点で整理し、配慮を行う期間中、期をまたいで該当欄に記述します。

(1) 教育内容・方法

遊びの時間など量の調整や子どもの思いが実現する補助具等の配慮など

(2) 支援体制

複数保育者などの指導体制、外部機関との連携、他の保護者への理解啓発、災害時の避難方法など

(3) 施設・設備

クールダウン時の場所の確保や騒音低減のための環境、災害時に必要な設備など

4 保護者確認欄

個別の指導計画の作成に当たっては、保護者と十分な対話の下、保護者の思いや考えを受け止めていくことが大切です。日々の子どもの姿や指導の方向性を保護者と共有化する中で、本書面を保護者に提示した際には、本欄に自署してもらいます。

5 個別の指導計画の見直しについて

子どもの変容や発達に合わせて、期の途中であっても計画を積極的に見直し修正します。その際、変更した日を記入します。変更日の記入は、診断名等や合理的配慮に関しても同様です。

子どもの変容や発達を捉えるには、日々の記録の積み重ねや他の保育者との話し合い等が大切です。